

公益財団法人 水谷糖質科学振興財団
第26回研究助成応募要項
(2019年度)

(公財)水谷糖質科学振興財団は、生化学工業(株)元名誉会長故水谷當稱氏の出捐金を基に、糖質科学の研究を世界的に推進することを目的として、1992年10月1日に設立されました。この目的達成のために、当財団は糖質科学とその関連物質の独創的研究に対して助成金を支給します。現時点で財団が設定する重要課題は複合糖質の有機化学的、生化学的、生物物理学的、分子生物学的、細胞生物学的ならびに医科学的研究です。

応募資格： 助成金の応募者（研究代表者）は、1) 博士号あるいはそれと同等の資格をもち、2) 糖質科学分野で独立した研究を行う能力があることを客観的に証明でき、3) 目的の研究を遂行し得る研究機関に所属する教職員あるいは研究員であり、その基本設備を使用できる立場にあることが必要です。なお、4) 過去の助成者は助成後5年を経て再応募が可能です（2014年-2018年度の助成者は不可）。

研究助成金： 助成期間は原則として1年です。ただし、使用期間延長を希望する者は中間報告を添えて理由書を提出すれば、1年間の延長が可能です。しかし、新たな助成金支給はありません。助成金は1件につき年7百万円まで申請できます。助成金の年間総予算は7千万円です。支給された助成金は当該研究に必要な諸経費（間接費は総額の10%以下）に使用することができます。ただし、代表研究者及び共同研究者（ポスドク、研究補助員を除く）の給与（その一部または全部）に充てることはできません。応募研究は大きなプロジェクトの一部であってもかまいませんが、研究代表者は1名に限ります。

選考： 助成金申請書は、財団が指名した専門家より成る選考委員会によって審査、評価されます。審査の対象として、研究計画の1) 糖質科学領域性、2) 独創性、3) 研究成果の波及性、4) 研究計画の実現性のほか、応募者の研究推進能力と研究環境も考慮し、10-15件の選出を行います。

条件： 採択された研究に対する助成金は研究代表者の所属する研究機関に支給されます。同機関は会計経理を行ない、**助成期間終了（3月31日）後2ヶ月以内に会計報告書を財団事務局に提出して下さい。**研究代表者は研究遂行に全責任を持ち、助成期間終了（3月31日）後2ヶ月以内に研究の進行状態（プログレスレポート）を財団事務局に報告して下さい。**なお、プログレスレポートの主要部分は財団ホームページ上に掲示されますのでご承知下さい。**研究成果発表の印刷物には、研究が(公財)水谷糖質科学振興財団の支援によって成されたことを明記し、別刷2部を財団事務局に送付して下さい。

応募方法： 応募者は

1) 財団HP上からオンライン登録を行う。<http://www.mizutanifdn.or.jp/ja/grant/apply.html> 2) 申請用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、財団事務局に確実な方法で送付して下さい。受付期間は2018年7月1日から同年9月1日（必着）までです。選考の結果は2019年2月20日までに発送し、助成金は2019年3月31日までに支給いたします。

なお、採択された研究助成者の氏名、所属、応募タイトルはHPおよび紙面上で公表されます。

送付先： (公財)水谷糖質科学振興財団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6-1 丸の内センタービル9F

Tel: 03-3211-0861 Fax: 03-3211-0862 E-mail: info@mizutanifdn.or.jp

申請用紙記入上の注意

一般事項： 研究助成金の申請には本申請用紙を使用して下さい。用語は日本語とし、タイプまたはプリントし、ステープラー(ホッチキス等)で綴じて下さい。必要に応じて、同封の白紙 (p. 12) のコピーを各項目で許容された範囲内で追加できます。助成金申請に必要なものは**(1) 署名済の申請書 1部、(2) そのコピー2部、(3) 項目 (1) のCD-ROM またはUSB メモリ (PDF、ファイル名はオンライン登録番号)、(4) 計画要旨 (アブストラクト) ページのコピー1部、(5) 付録物件 (別刷り等最多5点まで) 各2部、(6) 項目12に該当する場合、許可書のコピー 各3部**です。各付録物件には申請者名と通し番号をその右肩に記入して下さい。なお、英文での申請を希望する場合は、英語版申請用紙を財団ホームページからダウンロードして下さい。

オンライン登録番号： オンライン登録時に獲得した番号を所定の場所に記入してください。

第1項 申請者： あなたの名前を記入して下さい。応募した提案が採択された場合には、あなたがその研究の代表者になります。研究代表者は1名に限ります。同一研究機関内で複数の研究者が共同研究する場合、複数の研究機関にわたる共同研究の場合等、そのうちの1人を研究代表者として申請して下さい。複数の研究機関にわたる共同研究で、個々の機関が独自の予算を必要とする場合には、第11項 (アブストラクト) と第16項 (研究計画) に共同研究である旨を、第13項 (予算の詳細) 又は第14項 (予算の説明) に予算執行の研究者、機関が判るように明記して下さい。この規定は研究代表者が、自己と当該属機関の責任において、助成金の一部を他の機関に所属する共同研究者と共有することを妨げるものではありません。

第2項 学位・職名： 研究代表者の学位と職名を記入して下さい。

第3項 所属機関： 研究代表者の所属する研究機関、部局、郵便番号、所在地、Tel、Fax、E-mailを記入して下さい。

第4項 表題： タイトルは、和文および英文で、プロジェクトの内容を具体的に表示して下さい。字数は全角 (和文) 40字または半角 (英数) 80字 (空白、カンマを含めた 80 Typewriter Spaces) 以内に限りま

第5項 予算： 金額を日本円 (千円単位) で記入して下さい。

第6項 会計責任者： 会計責任者の氏名、所属、郵便番号、所在地、Tel、Fax、E-mailを記入して下さい。会計責任者は、助成金が支給されたとき、その通知を受け、助成期間中は会計事務を行ない、詳細な会計報告を財団に対して行なう義務を負うこととなります。また助成金は同責任者の指定する銀行口座に振り込まれます。研究代表者は会計責任者を兼任できません。

第7項 研究機関の責任者： 責任者は本助成金の運用全般について水谷糖質科学振興財団に対し責任を負うこととなります。

第8項 署名： 第1、6、7項該当者の署名です。

第9項 組織： プロジェクトチームの全貌が判るように、研究代表者、研究協力者、研究補助員、セクレタリー等の氏名、地位および各人の (本プロジェクトにおける) 任務を書いて下さい。提案さ

れたプロジェクトが大きなプログラムの一部である場合には、プログラム中の主要研究者についても書いて下さい。

第10項 設備： 研究機関がプロジェクトの遂行に必要な設備をもっていることを示して下さい。

第11項 要旨： 最初に表題（第4項に記載したもの）を書いて下さい。提案された研究が大きなプログラムの一部である場合は、その旨明記して下さい。財団はこのページから判断して、専門的な選考委員を選択しますので、与えられたスペース（全角（和文）1,000～1,200文字）に収まるよう記入し、このページのコピーを1部同封して下さい。

第12項 ヒトその他： 提案された研究にヒト、脊椎動物、放射性同位元素、ウィルス・病原菌等の生物学的危険物、遺伝子組換えが含まれる場合には、研究機関の許可をとり、許可証のコピー（各3部）を同封して下さい。 なお、これらの実験は研究機関が定める規程に従って行なって下さい。

第13項 予算の詳細： 予算は項目別に日本円（千円単位）で記入して下さい。助成金は、採択された研究の遂行に必要な研究補助員の給与、備品費、消耗品費、旅費、雑費および間接経費に対して支出できます。雑費の中には、コンピューターの使用料、各種の謝礼金、研究成果の発表費等が含まれます。間接経費（光熱費など）の算出方法は各研究機関の内規に従いますが、その額は予算総額の10%以内に限り、助成金は研究者（ポスドク・研究補助員を除く）の給与には使用できません。助成金受領後、応募申請時の記載と著しく異なる用途が生じた場合は、当財団の承認を得て下さい。

第14項 予算の説明： 上記の予算の内、人件費、備品費、主な消耗品費、旅費、主な雑費について、項目別にその必要性、妥当性を記入して下さい。

第15項 略歴： 研究代表者および第9項に記した研究者全員について、その学歴、職歴および主要研究論文（著者名、表題、出版物名）を1人2ページ以内で記載して下さい。なお、記載した文献のうちプロジェクトチームとして特に重要なものを最多5点選び、その別刷（各2部）を付録物件として提出して下さい。

第16項 研究計画： 提案されたプロジェクトを公正に審査するのに十分な情報を重点的かつ具体的に記載して下さい。また、プロジェクトが大きなプログラムの一部である場合には、その旨を明記し、プロジェクトのプログラム中における位置付けをして下さい。（10ページ以内）

応募チェックリスト

申請書一式として以下のものが必要となります。

項目	チェック
(1) 署名又は押印された申請書原本 1部 ページ下中央にページ番号を記入してください。 (申請書様式に予め記入されているページ番号は消去してください。)	<input type="checkbox"/>
(2) 上記署名済み申請書のCD-ROMまたはUSBメモリ(PDF、ファイル名はオンライン登録番号)	<input type="checkbox"/>
(3) 上記申請書のコピー 2部 (原本+コピー2部が必要です。)	<input type="checkbox"/>
(4) 研究計画要旨(項目11)のコピー 1部	<input type="checkbox"/>
(5) 主要論文別刷り(最多5点まで) 各2部 (ページ右肩に申請者の名前を記入し、通し番号をつけてください。)	<input type="checkbox"/>
(6) 項目12に該当する場合、許可書のコピー 各3部	<input type="checkbox"/>

締め切りは2018年9月1日(必着)です。期日まで余裕を持ってお早めにお送り下さい。

送付先： (公財)水谷糖質科学振興財団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6-1 丸の内センタービル9F

Tel: 03-3211-0861 Fax: 03-3211-0862 E-mail: info@mizutanifdn.or.jp

オンライン登録番号:()

(公財)水谷糖質科学振興財団
第26回研究助成申請書

1. 申請者（研究代表者）氏名：

1a. 同上英文表記（姓，名）：

2. 学位・職名：

2a. 同上英文表記：

3. 所属研究機関・部局・郵便番号・所在地・Tel・Fax・E-mail：

3a. 同上英文表記（機関・部局）：

4. 本助成金を受けようとする研究の表題（全角40字または半角英数80字以内）：

4a. 同上英文表記（半角80字以内、スペース・カンマなどを含む）：

5. 予算： 総額 千円

6. 研究機関の会計責任者（氏名・所属・郵便番号・所在地・Tel・Fax・E-mail）：

7. 研究機関の責任者（氏名・所属・郵便番号・所在地・Tel・Fax・E-mail）：

8. この申請書は下記署名者の知る限りに於て正確に記入されています。授与された研究助成金は、水谷糖質科学振興財団の規定に従って運用します。

署名

(印)

日付

申請者：

会計責任者：

研究機関責任者：

申請者 _____

=====

9. 研究組織

氏名	学位	職名	所属（第3項と異なる場合）	任務
----	----	----	---------------	----

10. 研究室および研究機関の設備：

申請者 _____

=====

11. 研究計画要旨： 和文題目を含め、下のスペース内に収めて下さい。
(全角 (和文)、文字サイズ12、1,000-1,200字)

(表題)

キーワード (英語、5ワード以内) :

=====

12. 下記のものは本研究に含まれますか？

ヒト、人体材料	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
脊椎動物	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
放射性同位元素	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
生物学的危険物	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
遺伝子組換え	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日

申請者 _____

=====

13. 予算の詳細： 項目に分け日本円で記入して下さい。（単位=千円）

項目	内訳	金額
----	----	----

人件費：

備品費：

消耗品費：

旅費：

その他：

間接費：

合計：

申請者 _____

=====

14. 上記予算の説明： 項目別にその必要性を記して下さい。

申請者 _____

=====

15. **研究者の略歴：** 各研究者の略歴を「記入上の注意」に従って記入して下さい。(1人2ページ以内)

申請者 _____

=====

16. 研究計画： (a) 目的、(b) 背景と意義、(c) 予備的研究、(d) 計画と方法、目的を達成する方法の記述と共に研究遂行の年間計画を表で記述してください。(e) 期待される結果(研究が計画通り実施された場合の予想される最終結果です。) および(f) 添付する文献(5件以内) および引用文献を記入して下さい。(文字サイズ12、10ページ以内)

申請者 _____

=====

(追加ページ：このページをコピーしてご使用下さい。)